

パブリックコメント（市民説明会）結果確認資料

【資料1-2】

意見提出者	NO.	計画案の項目			頁	意見の要約
		大項目	中項目	小項目		
㉔	1	計画全体				市が財政的な支援を続けていることを吟味して、市民活動を支援して欲しい。
㉔	2	計画全体				今後防災に必要なため、基本的な考えの中に、町内会的な（となり近所の和）を考えてほしい。
㉔	3	第2章 基本的な考え方と目標	1 市民活動についての考え方	(1)市民活動の主な特長	3	「自発性・自主性」を高めていく取組みが重要とあるが、それを高めるための施策が見えてこない。小中学校と関係があると思う。後述だとp27㉔が関連するが、その方向での記述ではない。学校教育との関係が、きっかけづくりの部分だけでいいのか？
㉔	4	第2章 基本的な考え方と目標	1 市民活動についての考え方	(1)市民活動の主な特長	3	p3分野ごとの団体例示がある。p30にあるように、市が財政的な支援は当然行っている訳だが、補助金交付団体がいくつくらいあるのか、文化基本方針を考える中で芸文協（武蔵野市民芸術文化協会）の位置づけが見えてこない。p3の社会教育関係団体の中に入るべきではないか。
㉔	5	第2章 基本的な考え方と目標	2 市民活動促進についての考え方	(3)市民活動の自律・自立に資する学びの支援	6	計画の中で子どもの姿が全然みえないのは問題。p6の「学びの支援」の下に、先程のアンコンシャスバイアスの件も含めて入れては。
㉔	6	第2章 基本的な考え方と目標	2 市民活動促進についての考え方	(3)市民活動の自律・自立に資する学びの支援	6	「自律・自立に資する学びの支援」生涯学習との連携の部分は新しい。第二期武蔵野市生涯学習計画も策定されたが、そのp36にも同様の内容がある。ここの連動での記述か。そうであれば、このp6には拠点施設としてコミセン・プレイス・市民会館も含まれるのでは。
㉔	7	第2章 基本的な考え方と目標	4 計画の目標（目指すべき姿）		8	市民主語でやわらかくてよいが、「それぞれの力を発揮」のあと、「住みよい安心…」と続くと、そこに市民が頑張らないといけない、社会づくり丸投げに聞こえる。協働を大事にしているのはわかるが、それがここに見えない。少し違和感がある。誤解のないように「まちづくりに、市民自治・協働などを通して」などとすればよいのでは。
㉔	8	第3章 これまでの取組みの成果と課題	1 第一期改定計画の成果と課題	基本施策3：市民活動の場の活用促進	11	「武蔵野プレイスの有効活用」とあるが、青少協の活動（例ジャンボリーのチラシ）チラシがプレイスに置いてもらえない。その他に補助金交付団体のチラシも拒否されているもの改善してもらいたい。
㉔	9	第3章 これまでの取組みの成果と課題	2 市民活動団体実態調査結果	《団体の活動状況や課題について》	15	市民活動団体実態調査の結果p15によると活動参加者の確保に課題がある。だが、p27の1-1の項目を見ると「市民活動を知らない人・関わったことがない人」ばかりクローズアップされている。関わったからこそ嫌になった人もいる。活動団体の悪気ない差別などで、団体として閉鎖的になってしまっていることもある。年齢・居住期間・立場などでの差別的取り扱いやハラスメントもある。それが団体の門戸を閉じていることもある。例えば2-4辺りに研修などとして入れられないか。

意見提出者	NO.	計画案の項目			頁	意見の要約
		大項目	中項目	小項目		
③③	10	第4章 施策の内容				市民活動と学校、地域の連携なしには考えられない。もっと行政側の横の連がりが必要
③④	11	第4章 施策の内容				市民活動は手段であって、目的・目標が大事である。 今の市民活動は、新しく活動を起す人にとってシキイが高いため、新しく活動を起すのを、今よりもっと簡単に、公助の度合いに応じて補助ランクを決める等、市民がもっと社会問題に取り組める仕組が欲しい。
③④	12	第4章 施策の内容				やりたい事の一端は、①出生率向上を最終目的とした相対的貧困層である若者への「稼ぐ力」を付けるリカレント教育の仕組、②医療介護費の節約に資する、健康寿命延伸の取り組みの2点であるが、端緒が見付からない。②は、各コミセン地区での健康寿命の見える化が効果的
②⑨	13	第4章 施策の内容	基本施策1 市民活動のきっかけづくり	1-1 市民活動に触れる機会の充実	27	若い人たちを積極的に掘り起こすべく基本計画を策定していただければ幸いです。（学校についての議論がありましたが、学校以外でも20代、30代があっても良いと思います。）
②⑧	14	第4章 施策の内容	基本施策1 市民活動のきっかけづくり	1-1 市民活動に触れる機会の充実	27	若年層や、もうすぐ地域に帰ってくる50代などの掘り起こしを対象とした取組みは考える必要がないか。
③⑩	15	第4章 施策の内容	基本施策2 多様な市民活動を支援する施策の充実	2-2 活動の拠点・場所の支援	29	以前から本町コミセンの利用者よりエレベーターが欲しい、なぜないのという意見が出ている。 利用者もコミセンで活動する人々も高齢化している。その中で利用し安く、活動し安い地域のコミセンとして行くための一つとしてエレベーターの設置してほしい。
③⑪	16	第4章 施策の内容	基本施策2 多様な市民活動を支援する施策の充実	2-2 活動の拠点・場所の支援	29	本町コミセン利用者及び関係している運営員も高齢化しているため、本町コミセエレベーターを設置してほしい。 これからの計画が出来ているのであれば展望を呈示してほしい。
③⑪	17	第4章 施策の内容	基本施策2 多様な市民活動を支援する施策の充実	2-2 活動の拠点・場所の支援	29	団体活動の担い手の年齢層分布で示されてもいるように高齢者が中心になっている。このことは、エレベーター設置の必要性につながっている。

意見提出者	NO.	計画案の項目			頁	意見の要約
		大項目	中項目	小項目		
⑳	18	第4章 施策の内容	基本施策2 多様な市民活動を支援する施策の充実	2-4 学びの機会の提供	30	計画の中で子どもの姿が全然みえないのは問題。p6の「学びの支援」の下に、先程のアンコンシャスバイアスの件も含めて入れては。 p25「学びの機会の提供」を「～提供・支援」として、小学生から大学生まで市民活動に親しめるような、とか、学校や青少年団体と連携して、などの表現を入れてはどうか。
㉑	19	第4章 施策の内容	基本施策3 市民活動の基盤の充実	3-2 ICT活用の活動環境の整備	32	ICT活用の環境整備を進めるとい嬉しい記述があるが、この書き方だとインパクトが弱いのではないか。具体的な提言があるといい。
㉒	20	第4章 施策の内容	基本施策3 市民活動の基盤の充実	3-2 ICT活用の活動環境の整備	32	ICT環境は明らかに遅れていると認識している。財政的には、豊かな武蔵野市は早急に対応するべき。
㉓	21	その他		東京都助成金		都の地域底力助成金を申請しようとしたら自治会・町内会ではないとの理由で断られた。ある行政の方からは同じと言っても過言ではないと言われた。自治会・町内会に戻れないのはよいが、武蔵野市だけもらえないという実態を議論に入れてほしい。
㉔	22	その他		コミセン		コロナ過で16コミセンのいろんな問題点があぶり出されたが、満遍なくまとめられすぎていて面白くない。もう少し斬新さがあったよいのでは。16コミセンには、それぞれポテンシャルがある。それを調査して提言して動かしていく、ということが必要では。
㉕	23	その他		実行体制		計画を進めるには他の部署も関わるべきなのではないか。
㉖	24	その他		コミセン		市民の主体性を求めるのは理解しているが、16コミセン内でも温度差はある。達成に向けて歩めるところとそうでない所へのセーフティネットを行政で担保してほしい。自主三原則が守られるべきとは思っている。
㉗	25	市民説明会				今後のコミュニティ活動に参考になる意見を多く聞くことができて良かった。